

令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

- はじめに取り組みたい課題
- 文化施設やスポーツ施設で、ひとり演奏会や職場レクリエーションなど市民が気楽に楽しめる、無料開放日などの設定を要望します。
- 街並みや景観スポットを整備し、写真や動画などが楽しめるまちづくりに取り組みます。
- 市民も楽しめる「つるおか謎解き観光マップ」の作成により、地域の歴史や文化を観光資源として全国に情報を発信します。
- こどもたちの成長や身体づくりに欠かせない学校給食の充実と、市民の健康維持につながる食育活動を推進します。
- 市民の生活を支える医療、福祉、介護の充実と連携を図ります。
- 市が連携している事業内容を把握し、市民の暮らしに役立てることができる事業であるのか、費用対効果を含めて見直します。

鶴岡市職員労働組合役員
(書記長、執行委員長など)
自治労中央本部全国学校給食部会
(事務局長)
連合山形鶴岡田川地域協議会(議長)



国民民主党公認



小野よしお

鶴岡市添川字湯ノ沢5甲



本間しんべえ

足もとを見つめ、未来を創る

TEL 0235-452-161

誠実に取り組みます!

ストップ! 人回減少

すべての方々へ

- 働く場の提供・確保
- 働く人の待遇改善
- 出産・育児環境の整備

振興! 農林水産業

- 食文化創造都市鶴岡を世界へ発信
- 農産物の高付加価値化・ブランド化
- 後継者の育成

充実! 医療体制

- 感染症に対する検査体制の拡充
- 治療が必要なすべての住民に医療の提供
- スポーツを通じて健康社会の構築
- 看護職員確保と労働環境整備

前進! 安全・安心なまちづくり

- 災害に強いまちづくり
- きめ細かな除雪
- 安全な通学路の確保
- 地域住民と行政との連携

実績紹介

- 上郷保育園バス購入、湯田川地区・白山地区へ消防車導入・鶴岡第一中学校の駐車場整備(舗装)を実施・六小校区の通学路へ防犯灯を整備・斎地区の通学路整備(舗装)を実施・上郷地区的農業用水の河川整備(支障木の伐採)・大泉小学校前歩道橋の改修・県内最大級となる屋内多目的運動施設(通称だいわアリーナ)を大山工業団地内(山田)へ整備中(令和3年11月完成 12月オープン予定)

市民の声が政治を変える!

新たな風をみんなとともに

つるおか未来創生

- 観光振興と産業振興による地域の活性化
- 農林水産業の発展
- 地域の医療と福祉の充実
- 文化芸術・教育・スポーツ振興による人づくりの推進
- 災害に強い街づくりの推進
- 交通網の整備促進

佐藤友哉 プロフィール
●1960年(昭和35年)鶴岡市生まれ
●朝暁第三小学校卒業/鶴岡第一中学校卒業/鶴岡南高等学校卒業/新潟大学法学部卒業
●1985年(昭和60年)庄内経済(現 全農山形県本部)に入会
●2021年(令和3年)全農山形県本部を定年退職
●第三学区コミュニティ協議会評議員



昭和46年7月生まれ(50才)
鶴岡市大泉出身

佐藤ともや

鶴岡市若葉町23番18号

(61歳)

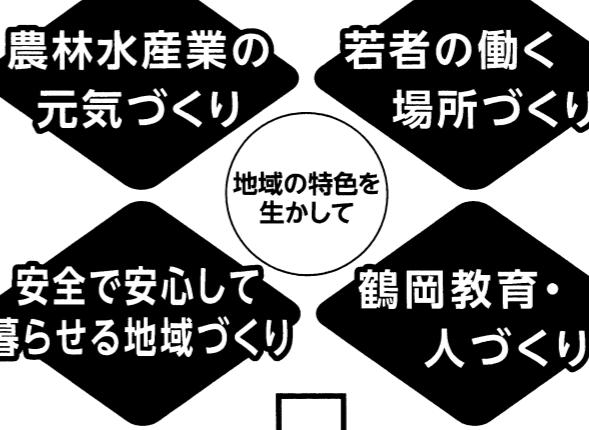
この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

みんなで創ろう! 希望の持てる未来を! 『一人一人の幸せのためのまちづくり』しっかり取り組みます!

本間 新兵衛 プロフィール

昭和32年1月12日(44才)
昭和50年 鶴岡南高等学校卒業
昭和54年 中央大学理工学部
理工学科卒業
昭和54年 本間建設勤務
昭和61年 鶴岡市議会議員(主な職歴)
・山形県PTA連合会副会長
・温海町総合計画審議員
・建設業協会鶴岡部青年部部長
・鶴岡東高等学校PTA会長
・保護司(現在)など
(鶴岡市議会)
・市民文教常任委員長
・産業建設常任委員長
・高速交通等対策特別委員会委員長
・総合計画審議員
・副議長、議長など
私の信条:「誠心・誠意」

しんべえの『まちづくり』4本の柱



しんべえは、初心を忘れず
『6つの政策』を
みなさまと一緒に
進めます。

- ①地域特性を活かした農林水産業を展開します!
- ②産業振興で若者の定住、雇用の場を創ります!
- ③安心して暮らせる地域にします!
- ④鶴岡の学びを充実させます!
- ⑤安全な社会基盤を整備します!
- ⑥効率的な行政、開かれた議会を進めます!

みんなで創ろう 活力ある鶴岡を

① 人口減少に歯止めをかけるために

若者の地元就職と地元回帰がキーワード、奨学金支援制度「エル」の活用、企業と連携し、地元で活躍出来る環境を整えます。

② 新規就農者の確保のために

農業に興味はあるが、どう始めたらいかわからない。農業は儲からないのでは?などの疑問に対し、地域内から新規就農者の掘り起しごとに成功した事例に取り組んで、就農に向けた相談体制を強化します。

③ 観光振興で鶴岡を元気に

ワクチン接種の進行により、人流が戻ることを期待し、3つの日本遺産をフル活用し、元気な鶴岡をめざします。

④ 子育て世帯に選ばれるために

9月から0~2歳児の保育料が無償化されます。保育の向上のために保育士の待遇改善と保育環境の整備に全力で取り組みます。

⑤ シニア世代に優しいデジタル化のために

使えば便利なデジタルに親しむため、サポート体制を強化します。



本間ほんま

経歴: 鶴岡南高卒、宮城県農業短大卒、予算特別委員長、議会改革特別委員長、産業建設常任委員長歴任、見方改革特別委員会副議長

鶴岡市選挙管理委員会